

# 国際社会及び日本の主な動き

1. 対象期間は2025年1月1日から同年12月31日まで
2. 日本人の外国訪問、外国要人の日本訪問の詳細は、資料編「要人往来」参照
3. 「日本関係」に記載の二国間会談については、往来を伴わない電話会談・テレビ会談などを記載（対面の会談などについては、資料編「要人往来」参照）
4. 要人の肩書きは当時のもの
5. 日付・期間はいずれも現地時間

総理大臣	2024年10月1日～ 石破茂 2025年10月21日～ 高市早苗
外務大臣	2024年10月1日～ 岩屋毅 2025年10月21日～ 茂木敏充

2025年1月1日～12月31日（日付は現地時間）

日本関係	国際関係
<b>1月</b>	
1 在エリトリア日本国大使館及び在ナイロビ国際機関日本政府代表部を開設	6 北朝鮮が少なくとも1発の弾道ミサイルを発射
9 石破総理大臣がマレーシア及びインドネシアを訪問（12日まで）	7 中国・チベット自治区で地震災害が発生、石破総理大臣と岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出
13 日米比首脳テレビ会議 岩屋外務大臣が韓国、フィリピン、パラオを訪問（16日まで）	9 レバノンでジョゼフ・アウン国軍司令官が同国第14代大統領に選出
15 北大西洋条約機構（NATO）日本政府代表部を開設（ベルギー・ブリュッセル）	10 米国・カリフォルニア州で山火事による被害が発生、石破総理大臣と岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出。後日、日本政府は支援の実施を決定
19 岩屋外務大臣がトランプ米国大統領就任式出席のため米国を訪問（22日まで）	ベネズエラで前年7月の大統領選挙で勝利したマドゥロ大統領が、選挙プロセスの透明性や結果への疑義に対する同国最高裁判所の審議などを経た後、大統領に再任
21 石破総理大臣がルッテNATO事務総長と電話会談 ソンサイ・ラオス首相が実務訪問賓客として訪日（23日まで）	15 モザンビークで与党フレリモ（モザンビーク解放戦線）党のチャボ候補が大統領就任
	17 オチルバト・モンゴル初代大統領が逝去
	20 米国大統領選挙（前年11月）で選出されたトランプ前大統領が第47代米国大統領に就任
	21 日米豪印外相会合（米国・ワシントンD.C.）
	22 トンガ首相にエケ人民代表議員が就任
	29 米国・バージニア州での航空機事故で多数の死傷者が発生。31日、岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出
<b>2月</b>	
3 ヒチレマ・ザンビア大統領が実務訪問賓客として訪日（7日まで）	
6 石破総理大臣と岩屋外務大臣が米国を訪問（7日まで）	8 ム・ヌヨマ・ナミビア初代大統領が逝去

日本関係

- 15 岩屋外務大臣がG7外相会合及びミュンヘン安全保障会議等に出席のためドイツを訪問（16日まで）
- 20 岩屋外務大臣がG20外相会合に出席のため南アフリカを訪問（21日まで）
- 21 石破総理大臣がルッテNATO事務総長と電話会談
- 24 G7首脳テレビ会議  
石破総理大臣がウクライナ支援に関する首脳会合にオンライン出席

国際関係

- 10 AIアクション・サミット（11日まで、フランス・パリ）
- 11 AIアクション・サミットの機会に人工知能と人権、民主主義及び法の支配に関する欧州評議会枠組条約に日本を含む関係国が署名（フランス・パリ）
- 15 G7外相会合（ドイツ・ミュンヘン）  
日米韓外相会合（ドイツ・ミュンヘン）  
第61回ミュンヘン安全保障会議（ドイツ・ミュンヘン）
- 20 G20外相会合（21日まで、南アフリカ・ヨハネスブルグ）

3月

- 3 マッタレッラ・イタリア大統領が公式実務訪問賓客として訪日（7日まで公式実務訪問賓客、滞在は9日まで）
- 7 日本とスリランカの間で、スリランカ政府等が負う債務の一部を繰り延べるための書簡に署名
- 13 岩屋外務大臣がG7外相会合等に出席のためカナダを訪問（14日まで）
- 16 シミナ・ミクロネシア連邦大統領が実務訪問賓客として訪日（20日まで）
- 17 日・イラン外相電話会議
- 22 日中韓外相会議（東京）
- 24 ルーラ・ブラジル大統領夫妻が国賓として訪日（27日まで）
- 29 石破総理大臣が硫黄島を訪問し、日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式および硫黄島戦没者慰霊追悼顕彰式に出席
- 30 「核兵器のない世界」に向けた国際賢人会議第6回会合（31日まで、東京）

- 1 前年11月のウルグアイ大統領選挙で選出されたオルシ氏が大統領に就任
- 3 国際司法裁判所（ICJ）において、岩澤雄司裁判官が裁判所長に選出。日本人裁判官がICJ所長を務めるのは小和田恆（ひさし）裁判官に次いで2人目
- 13 ナゴルノ・カラバフをめぐるアルメニアとアゼルバイジャンの紛争について、両国が和平条約草案への合意を発表  
キルギスとタジキスタンが両国間の国境に関する条約に署名  
G7外相会合（14日まで、カナダ・シャルルボワ）
- 14 カナダ与党自由党党首選に勝利したマーク・カーニー氏が首相に就任
- 17 米国中西部及び南部における竜巻や嵐による被害に対し、岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出
- 27 韓国南東部において発生した山火事による被害に対し、岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出
- 28 ミャンマー中部で発生した地震により、ミャンマー及びタイで甚大な被害発生。岩屋外務大臣が、ミャンマーの国民及びタイ外相に対し、お見舞いメッセージを发出。31日、日本政府は、ミャンマーにおける地震被害に対する緊急援助物資供与を決定。後日、緊急無償資金協力の実施を決定するとともに、邦人保護及び被災者支援のため、ミャンマー地震対応チーム（海外緊急展開チーム（ERT）及び国際緊急援助隊（JDR）医療チーム）を派遣

日本関係	国際関係
<b>4月</b>	
<p>3 岩屋外務大臣が北大西洋条約機構（NATO）外相会合等に出席のためベルギーを訪問（4日まで、ベルギー・ブリュッセル）</p> <p>7 日米首脳電話会談</p> <p>8 日・エジプト外相電話会談</p> <p>10 日英首脳電話会談</p> <p>13 2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）開幕</p> <p>14 日・シンガポール首脳電話会談</p> <p>16 日・マレーシア首脳電話会談 日仏首脳電話会談</p> <p>24 日印首脳電話会談</p> <p>25 岩屋外務大臣がバチカン、米国、セネガル、サウジアラビア及びフランスを訪問（5月3日まで）</p> <p>27 石破総理大臣がベトナムとフィリピンを訪問（30日まで）</p>	<p>3 NATO外相会合（ベルギー・ブリュッセル） 日米韓外相会合（ベルギー・ブリュッセル） 第2回日・EU外相戦略対話（ベルギー・ブリュッセル） 自動車等に対する米国の追加関税措置が発効</p> <p>9 ポリビアで洪水被害が発生、日本政府は緊急援助物資の供与を決定</p> <p>21 フランシスコ・ローマ教皇が崩御</p> <p>22 カシミールにおいて武装集団が観光客らを襲撃し、26人の民間人が死亡。翌日、石破総理大臣及び岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを発出</p> <p>28 2026年核兵器不拡散条約（NPT）運用検討会議第3回準備委員会（5月9日まで、米国・ニューヨーク） BRICS外相会議（29日まで、ブラジル・リオデジャネイロ）</p>
<b>5月</b>	
<p>2 日・カナダ首脳電話会談</p> <p>3 尖閣諸島の日本の領海に中国海警船4隻が侵入し、侵入した中国海警船から発艦したヘリコプター1機が同諸島周辺の日本の領空を侵犯。日本政府は駐日中国大使に対し、重ねて極めて厳重に抗議</p> <p>7 日印外相電話会談</p> <p>8 日豪首脳電話会談</p> <p>9 日・パキスタン外相電話会談</p> <p>17 ラデフ・ブルガリア大統領が実務訪問賓客として訪日（実務訪問賓客としては18日から21日まで）</p> <p>19 日独外相電話会談</p> <p>20 日独首脳電話会談</p> <p>23 日米首脳電話会談 石破総理大臣がグレーテス国連事務総長と電話会談</p> <p>26 日伊首脳電話会談</p> <p>28 フン・マネット・カンボジア首相が実務訪問賓客として訪日（31日まで）</p>	<p>8 北朝鮮が複数発の弾道ミサイルを発射</p> <p>バチカンでのコンクラーベ（教皇選挙）の結果、レオ14世が第267代ローマ教皇に選出</p> <p>9 ロシアで対ドイツ戦勝利80周年記念式典が行われ、習近平中国国家主席らが出席</p> <p>20 第78回WHO総会でWHOパンデミック協定（仮称）を採択</p> <p>22 英国とモーリシャスが、ディエゴ・ガルシアを含むチャゴス諸島に関する協定に署名</p> <p>28 カンボジアとタイ間の国境付近で両国による軍事衝突が発生</p>

日本関係	国際関係
29 日米首脳電話会談 日加外相電話会談	
6月	
<p>5 佳子内親王殿下が外交関係樹立130周年及び「日本ブラジル友好交流年」の機会にブラジルを御訪問(15日まで)</p> <p>9 日韓首脳電話会談</p> <p>10 日・ニュージーランド首脳電話会談 日・イラン外相電話会談</p> <p>13 日米首脳電話会談</p> <p>15 石破内閣総理大臣がG7カナナスキス・サミット出席のためカナダを訪問(17日まで)</p> <p>16 日・イラン外相電話会談</p> <p>19 中東地域の情勢悪化を受け、日本政府はイスラエル在留邦人及びその家族のヨルダンへの退避を支援(1回目)</p> <p>20 日・イスラエル外相電話会談 中東地域の情勢悪化を受け、日本政府はイランの在留邦人及びその家族のアゼルバイジャンへの退避を支援(1回目)</p> <p>22 中東地域の情勢悪化を受け、日本政府はイランの在留邦人及びその家族のアゼルバイジャンへの退避を支援(2回目)</p> <p>24 岩屋外務大臣がNATO首脳会合関連行事等に出席のためオランダを訪問(25日まで、オランダ・ハーグ)</p> <p>25 中東地域の情勢悪化を受け、日本政府はイスラエル在留邦人及びその家族のヨルダンへの退避を支援(2回目)</p> <p>26 中東地域の情勢悪化を受け、日本政府はイランの在留邦人及びその家族のアゼルバイジャンへの退避を支援(3回目)</p> <p>30 岩屋外務大臣が日米豪印外相会合に出席のため米国を訪問(7月1日まで)</p>	<p>2 ナイジェリアで大雨による甚大な洪水被害が発生したことを受け、岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出</p> <p>4 韓国大統領選の結果、野党「共に民主党」の李在明<sup>イ・ジヌミョン</sup>氏が大統領に就任</p> <p>12 インドのグジャラート州アーメダバードにおいて、エア・インディアの旅客機が墜落。乗員乗客242人のうち241人が亡くなるなど、多数の死傷者が発生。石破総理大臣及び岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出</p> <p>13 ゴンボジャブ・ザンダンシャタル氏がモンゴル首相に就任 イスラエルがイランの核関連施設などに対して攻撃を実施し、イランが応酬</p> <p>15 G7カナナスキス・サミット(17日まで、カナダ・カナナスキス)</p> <p>22 米国が、イランにおける3か所の核関連施設に対する攻撃を実施</p> <p>24 NATO首脳会合(25日まで、オランダ・ハーグ)</p> <p>27 コンゴ民主共和国とルワンダが和平合意に署名</p>
7月	
3 石破総理大臣が大阪・関西万博「ジャパンデー」公式式典・公式催事に出席	<p>1 日米豪印外相会合(米国・ワシントンD.C.)</p> <p>2 イラン政府が国際原子力機関(IAEA)との協力停止に関する法律施行を発表</p>

## 日本関係

- 6 天皇皇后両陛下が国賓としてモンゴルを御訪問（13日まで）
- 10 岩屋外務大臣が東南アジア諸国連合（ASEAN）関連外相会議出席のためマレーシアを訪問（11日まで）東シナ海上の公海上空において警戒監視を行っていた航空自衛隊機に対し、中国軍機が特異な接近を行う事案が発生
- 20 参議院議員通常選挙
- 22 米国の関税措置に関する日米協議で、両政府が合意
- 24 日韓外相電話会談
- 25 日・カンボジア外相電話会談
- 30 日・タイ外相電話会談

## 国際関係

- 6 米国・テキサス州で洪水により甚大な被害が発生、石破総理大臣と岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出  
第17回BRICS首脳会議（7日まで、ブラジル・リオデジャネイロ）
- 7 バングラデシュ・ダッカ市ウットラ地区においてバングラデシュ空軍訓練機の墜落事故が発生、岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出
- 10 日・ASEAN外相会議（マレーシア・クアラルンプール）  
第26回ASEAN+3（日中韓）外相会議（マレーシア・クアラルンプール）  
日米比外相会合（マレーシア・クアラルンプール）
- 11 パレスチナ開発のための東アジア協力促進会合（CEAPAD）第4回閣僚級会合（マレーシア・クアラルンプール）  
第15回東アジア首脳会議（EAS）外相会議（マレーシア・クアラルンプール）  
第32回ASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会合（マレーシア・クアラルンプール）  
日米韓外相会合（マレーシア・クアラルンプール）
- 21 韓国において発生した豪雨被害について、岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出
- 24 カンボジアとタイ間の国境付近で両国による軍事衝突が発生。後日、日本政府は、両国国境地域において発生している緊急人道ニーズに対して、緊急無償資金協力の実施を決定
- 28 5月以降緊張状態にあったカンボジアとタイが即時停戦に合意
- 29 中国の華東、華北、東北等の地域で大雨、洪水、地滑り等の災害が発生したことを受け、岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出

## 8月

- 6 米国の関税措置に関する日米協議（日米間で合意成立）（米国・ワシントンD.C.）
- 8 日豪首脳電話会談  
日豪外相電話会談
- 13 石破総理大臣がウクライナに関する有志連合オンライン首脳会合に出席
- 14 千玄室外務省参与が逝去
- 15 戦後80周年終戦記念日
- 17 石破総理大臣がウクライナに関する有志連合オンライン首脳会合に出席
- 18 日・ニュージーランド外相電話会談

- 6 6月にポーランド大統領選挙で選出されたカロール・ナヴロツキ氏が、大統領に就任
- 8 アゼルバイジャン及びアルメニア間で、和平に向けた共同宣言に両国が署名
- 15 プーチン・ロシア大統領が米国・アラスカを訪問し、トランプ米国大統領と首脳会談
- 16 インド北部において洪水による被害が発生し、石破総理大臣及び岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出  
パキスタン北部において洪水による被害が発生し、石破総理大臣及び岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを发出

日本関係	
20	第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）（22日まで、横浜）
24	G7外相電話会合 岩屋外務大臣がカザフスタン及びウズベキスタンを訪問（27日まで）
26	ウクライナの独立記念日に際し、G7外相電話会合
29	モディ・インド首相が実務訪問賓客として訪日（30日まで）

国際関係	
31	アフガニスタン東部で大規模地震が発生。9月3日、日本政府は緊急援助物資の供与を決定。後日、緊急無償資金協力の実施を決定 スーダンにおいて豪雨による土砂災害が発生。9月3日、岩屋外務大臣はお見舞いの談話を発表

9月			
1	岩屋外務大臣がクウェートを訪問（2日まで）	1	第2回日・湾岸協力理事会（GCC）外相会合（クウェート） 第25回上海協力機構（SCO）首脳会議及び「SCO+」会議（中国・天津）
2	日・サウジアラビア外相電話会談	3	中国で大規模な軍事パレードを含む「中国人民抗日戦争・世界反ファシズム戦争勝利80周年記念大会」が行われ、金正恩北朝鮮國務委員長、プーチン・ロシア大統領などの要人が出席
4	日・イスラエル外相電話会談 石破総理大臣がウクライナに関する有志連合オンライン首脳会合に出席 日米両政府が戦略的投資に関する了解覚書に署名	6	メキシコで洪水被害が発生、20日、緊急援助物資の供与を決定
9	日英外相電話会談	9	イスラエルがカタール国内においてハマス幹部を標的とした攻撃を実施
11	日仏外相電話会談 日・フィリピン部隊間協力円滑化協定が発効	10	ベトナムでの台風被害に対して、日本政府は緊急援助物資供与を決定
19	日米外相電話会談 岩屋外務大臣がアガベキヤン・パレスチナ外務・移民庁長官と電話会談 日・イスラエル外相電話会談	16	サモア首相にラウリアレマリエトア氏が就任
22	岩屋外務大臣が第80回国連総会等に出席するため米国を訪問（26日まで）	22	第80回国連総会ハイレベルウィーク（30日まで、米国・ニューヨーク） G7外相会合（米国・ニューヨーク） 日米韓外相会合（米国・ニューヨーク） 第3回日・ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体（CELAC）拡大トロイカ外相会合（米国・ニューヨーク）
23	石破総理大臣が第80回国連総会等に出席するため米国を訪問（24日まで） 石破総理大臣が第80回国連総会で一般討論演説を実施（米国・ニューヨーク）		

## 日本関係

30 石破総理大臣が韓国を訪問（10月1日まで）

## 国際関係

- 24 第1回核兵器用核分裂性物質生産禁止条約（FMCT）フレンズ外相会合（米国・ニューヨーク）  
海洋の安全と安定の確保に向けた協力強化に関する外相会合（米国・ニューヨーク）  
女性・平和・安全保障（WPS）フォーカルポイント・ネットワークのハイレベルイベント（米国・ニューヨーク）
- 25 G4外相会合（米国・ニューヨーク）  
G20外相会合（米国・ニューヨーク）  
国連安全保障理事会（安保理）改革に関するG4外相会合（米国・ニューヨーク）  
パレスチナ支援調整委員会（AHLC）閣僚級会合（米国・ニューヨーク）  
国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）支援閣僚級会合（米国・ニューヨーク）  
ルグニエネ・リトアニア首相が就任
- 26 第14回包括的核実験禁止条約（CTBT）発効促進会議（米国・ニューヨーク）  
ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）フレンズグループ閣僚級会合（米国・ニューヨーク）
- 27 イランの核問題に対する国連安保理制裁決議の再適用
- 30 フィリピン中部において地震による被害が発生。翌10月1日、石破総理大臣と岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出。10月10日、日本政府は緊急援助物資の供与を決定

## 10月

4 自由民主党総裁選挙が行われ、高市早苗衆議院議員が同党総裁に就任

7 石破総理大臣がルッテ NATO 事務総長と電話会談

13 2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）閉幕

21 衆参両院本会議において、高市早苗自民党総裁が総理大臣に指名され、高市内閣が発足

- 2 ベトナムで台風による被害が発生し、岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出
- 4 マラウイで総選挙（9月）の結果、ムタリカ氏が大統領に就任
- 6 インド及びネパールにおいて土砂崩れ及び洪水被害が発生し、岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出
- 8 トランプ米国大統領の提案による「ガザ紛争終結のための包括的計画」に基づき、イスラエルとハマスの間で第一段階の合意が成立
- 9 中国がレアアース輸出管理の関連規制を強化
- 10 ペルー議会においてボルアルテ大統領が罷免され、ヘリ国会議長が大統領に就任
- 12 出入国情報を電子的に記録する欧州連合（EU）の出入域システム（EES：Entre/Exit System）の段階的な運用開始  
セーシェル大統領選でパトリック・エルミエ候補が大統領に選出
- 16 メキシコ中部及び南東部において洪水による被害が発生し、岩屋外務大臣がお見舞いのメッセージを发出。後日、緊急援助物資の供与を決定
- 17 マダガスカルランジアニリナ大佐が再建大統領に就任（暫定政権成立）

日本関係

- 22 ウクライナ地雷対策会議（UMAC）2025開催（東京）
- 24 高市総理大臣がウクライナに関する有志連合オンライン首脳会合に出席
- 25 高市総理大臣がASEAN関連首脳会議に出席等のためマレーシアを訪問（26日まで）  
日米首脳電話会談
- 26 茂木外務大臣がASEAN関連首脳会議に出席のためマレーシアを訪問（27日まで）
- 27 トランプ米国大統領が公式実務訪問賓客として訪日（29日まで）
- 28 日中外相電話会談
- 29 茂木外務大臣がアジア太平洋経済協力（APEC）閣僚会議への出席のため韓国を訪問（31日まで）  
日印首脳電話会談  
高市総理大臣がフォン・デア・ライエン欧州委員会委員長と電話会談
- 30 高市総理大臣がAPEC首脳会議への出席のため韓国を訪問（11月1日まで）

国際関係

- 22 北朝鮮が少なくとも1発の弾道ミサイルを発射
- 26 カンボジアとタイが、トランプ米国大統領及びアンワル・マレーシア首相立ち会いの下、両国の国境紛争に関する共同宣言に署名（マレーシア）  
第28回日・ASEAN関連首脳会議（マレーシア・クアラルンプール）  
第47回ASEAN首脳会議開会式で東ティモールのASEAN正式加盟が承認（マレーシア・クアラルンプール）  
第3回アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）首脳会合（マレーシア・クアラルンプール）
- 27 第20回東アジア首脳会議（EAS）（マレーシア・クアラルンプール）  
第5回地域的な包括的経済連携（RCEP）首脳会議（マレーシア・クアラルンプール）  
第28回ASEAN+3（日中韓）首脳会議（マレーシア・クアラルンプール）
- 28 ジャマイカでハリケーンによる被害が発生し、茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出。31日、日本政府は緊急援助物資供与を決定
- 29 日米韓外相会合（韓国・慶州）  
キューバでハリケーンによる被害が発生し、後日、日本政府は、緊急援助物資を供与。また、ハリケーン被害を受けたジャマイカ・キューバ・ハイチに対し、緊急無償資金協力の実施を決定
- 30 APEC閣僚会議（韓国・慶州）  
トランプ米国大統領と習近平・中国国家主席が会談し、中国のレアアース関連の輸出管理措置の一年延期、米国の対中追加関税の10%引き下げなどで一致（韓国・釜山）
- 31 APEC首脳会議（11月1日まで、韓国・慶州）  
日本が国連総会第一委員会に提出していた核兵器廃絶決議案が145か国の支持を得て採択（米国・ニューヨーク）

11月

- 3 アフガニスタン北部で地震が発生。多数の死傷者と甚大な被害に対し、茂木外務大臣よりお見舞いメッセージを发出。同日、日本政府は緊急援助物資供与を決定
- 4 フィリピン中部を通過した台風で甚大な被害が発生。翌5日、茂木外務大臣からお見舞いメッセージを发出
- 5 コロンビア及び南アフリカが国連総会第一委員会に提出した「小型武器・軽兵器のあらゆる側面における非合法取引」決議案が78か国の共同提案国を得てコンセンサスにより採択
- 5 日・ウクライナ首脳電話会談  
日伊首脳電話会談
- 6 第30回気候変動枠組条約締約国会議（COP30）首脳級会合（7日まで、ブラジル・ベレン）
- 6 日加外相電話会談
- 7 北朝鮮が1発の弾道ミサイルを発射
- 8 ボリビアでロドリゴ・パス・ペレイラ氏が大統領に就任

## 日本関係

- 9 アブドゥラー2世ヨルダン国王が実務訪問賓客として訪日（12日まで）
- 11 茂木外務大臣がG7外相会合への出席等のためカナダを訪問（12日まで）
- 12 日本政府は、資産凍結等の措置の対象から削除されるタリバーン関係者等に対する資産凍結等の措置を11月12日付で解除  
ランプカ・フィジー首相が実務訪問賓客として訪日（15日まで）
- 17 愛子内親王殿下が日・ラオス外交関係樹立70周年の機会にラオスを御訪問（21日まで）  
第3回日・インドネシア外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（東京）  
トカエフ・カザフスタン大統領が公式実務訪問賓客として訪日（18日まで公式実務訪問賓客、滞在は20日まで）
- 22 高市総理大臣がG20ヨハネスブルグ・サミットに出席のため南アフリカを訪問（23日まで）
- 25 日米首脳電話会談

## 国際関係

- 10 インド・ニューデリー市内の世界遺産「赤い城」付近で車両爆発事案が発生、少なくとも8人が死亡、多数の負傷者が発生。インド政府はテロ事件と認定。高市総理大臣及び茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出  
ベトナムで相次いで台風及び豪雨被害が発生したことを受け、茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出。後日、日本政府は緊急無償資金協力の実施を決定  
国連気候変動枠組条約第30回締約国会議（COP30）（22日まで、ブラジル・ベレン）
- 11 G7外相会合（12日まで、カナダ・オンタリオ）  
パキスタン・イスラマバードで自爆テロ事案が発生。パキスタン政府は12人が死亡、36人が負傷したことを発表
- 17 国連安保理で、「ガザ紛争終結のための包括的計画」の履行を求める決議第2803号が賛成多数で採択
- 22 G20ヨハネスブルグ・サミット（23日まで、南アフリカ・ヨハネスブルグ）
- 26 香港の高層住宅群で大規模火災が発生。後日、高市内閣総理大臣がお見舞いメッセージを发出
- 28 タイで洪水被害が発生し、茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出。日本政府は緊急援助物資の供与を決定  
ミクロネシア連邦における油漏れ事故被害に対し、日本政府は緊急援助物資供与を決定
- 29 スリランカでサイクロンにより洪水・地滑り被害が発生し、茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出。その後、日本政府は緊急援助物資供与、国際緊急援助隊・医療チームの派遣を決定。後日、緊急無償資金協力の実施を決定
- 30 インドネシアで豪雨により洪水・地滑り被害が発生し、茂木外務大臣がお見舞いメッセージを发出

## 12月

- 1 日・イラン外相電話会談  
高市総理大臣がルッテNATO事務総長と電話会談
- 6 中国軍戦闘機が航空自衛隊戦闘機に対してレーダー照射を断続的に行う。日本政府は強く抗議し、再発防止を厳重に要請  
UHCハイレベルフォーラム（東京）

- 1 国連総会本会議で、核兵器廃絶決議案が147か国の支持を得て採択（米国・ニューヨーク）
- 4 コンゴ民主共和国とルワンダが、平和と繁栄のための「ワシントン合意」に署名  
欧州安全保障協力機構（OSCE）外相理事会（5日まで、オーストリア・ウィーン）

## 日本関係

- 8 青森県東方沖でマグニチュード7.5の地震が発生。気象庁は翌9日、北海道・三陸沖後発地震注意情報を発表
- 17 トカエフ・カザフスタン大統領が公式実務訪問賓客として訪日（18日まで公式実務訪問賓客、滞在は20日まで）
- 19 「中央アジア+日本」対話（CA+JAD）・首脳会合（20日まで、東京）
- 22 日豪外相電話会談

## 国際関係

- 12 ウクライナのエネルギー分野支援に関するG7+閣僚級会合（オンライン形式）
- 13 シドニーのボンダイビーチで、ユダヤ教関連行事中、ユダヤ人を標的としたと見られる銃撃によるテロ事案が発生。高市総理大臣及び茂木外務大臣が弔意メッセージを发出
- 18 トンガ首相に貴族議員出身のファカファヌア卿が就任
- 21 イスラエル政府が、ヨルダン川西岸地区において11の新たな入植地を建設し、8つの無認可入植地拠点を合法化の承認を発表。これを受け、日本政府は改めて強い遺憾の意を表明
- 22 マレーシアが、11月から再度緊張が高まっていたカンボジア・タイ情勢に関するASEAN特別外相会議を開催（マレーシア・クアラルンプール）
- 27 カンボジアとタイ両国の国防大臣が、一般国境委員会を開催し、即時停戦に合意
- 28 ミャンマーで2021年のクーデター後初となる総選挙実施
- 29 中国軍が台湾周辺で大規模な軍事演習